



## 平成27年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年3月16日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 くろがねや  
 コード番号 9855 URL <http://www.kuroganeva.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(管理担当)  
 四半期報告書提出予定日 平成27年3月27日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 堀込 丹  
 (氏名) 佐藤 雅彦

TEL 055-241-2472

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年5月期第3四半期の業績(平成26年5月16日～平成27年2月15日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第3四半期	12,644	△3.0	206	△8.5	239	△4.9	146	△1.7
26年5月期第3四半期	13,030	△1.2	225	27.7	251	20.1	148	101.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第3四半期	13.69	—
26年5月期第3四半期	13.92	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年5月期第3四半期	15,645		8,332		53.3	
26年5月期	16,027		8,318		51.9	

(参考)自己資本 27年5月期第3四半期 8,332百万円 26年5月期 8,318百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年5月期	—	6.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年5月期の業績予想(平成26年5月16日～平成27年5月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,853	2.3	468	45.2	507	42.5	288	36.5	27.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年5月期3Q	11,581,205 株	26年5月期	11,581,205 株
② 期末自己株式数	27年5月期3Q	955,704 株	26年5月期	913,009 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年5月期3Q	10,664,156 株	26年5月期3Q	10,668,302 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
5. 補足情報	8
売上の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の消費税増税の先送りという経済政策や円安による輸出関連を中心とした企業業績の回復により、緩やかな回復基調を続けております。しかしながら、長く続いた円高時代に輸出企業が海外に生産シフトを進めたため、円安の恩恵を十分に受けられないことや、建設・不動産などを中心として、人手不足から投資意欲が足踏みするなど回復のスピードは非常に遅いものとなっております。

このような状況の中、当社は積極的に既存店の改装を行い、個々の店舗の状況に合わせた商品構成を実現することにより、販売強化に取り組んでまいりました。一方で、業務の効率化などローコストオペレーションの見直しを行い、収益力の向上を図ってまいりました。また、業務を効率化することで生まれた余力をお客様のサービスに振り向けることで、お客様の利便性や満足感の一層の向上を目指してまいりました。

さらに、ほぼ全店の照明をLED灯に取り換えました。これにより、消費電力のコスト削減と、同時に環境問題にも配慮した店舗づくりを目指しました。

販売の状況につきましては、昨年2月の記録的な大雪を経験したことにより、冬季の雪の備えとして除雪用品の販売が好調に推移いたしました。一方、年末にかけて原油価格が急落し、それに伴い灯油の販売単価が下落したことにより、燃料などの販売が大きく落込みました。

これらの結果、売上高は126億44百万円（前年同四半期比3.0%減）となり、営業利益は2億6百万円（前年同四半期比8.5%減）、経常利益は2億39百万円（前年同四半期比4.9%減）、四半期純利益は1億46百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

なお、当第3四半期累計期間中には、出退店とも行いませんでしたので、店舗数は前期と変更なく山梨県に13店舗、神奈川県に6店舗及び東京都に3店舗の合計22店舗であり、また、売場面積は91,092㎡であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、43億46百万円となり、前事業年度末に比べ3億49百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が2億45百万円及び商品が2億6百万円減少したことによるものであります。固定資産は、112億99百万円となり、前事業年度末に比べ31百万円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産が25百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、総資産は156億45百万円となり、前事業年度末に比べ3億81百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債は、50億91百万円となり、前事業年度末に比べ1億70百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金が90百万円及び電子記録債務が3億47百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が3億24百万円減少したことによるものであります。固定負債は、22億21百万円となり、前事業年度末に比べ2億25百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が1億94百万円及びその他が31百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、負債合計は73億12百万円となり、前事業年度末に比べ3億96百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は83億32百万円となり、前事業年度末に比べ14百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が13百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月27日に公表いたしました平成27年5月期の業績予想につきましては変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年5月15日)	当第3四半期会計期間 (平成27年2月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	601,677	356,660
売掛金	146,910	204,848
商品	3,581,230	3,374,677
未成工事支出金	54,462	25,461
原材料	40,879	39,811
貯蔵品	5,592	5,255
その他	265,582	339,820
貸倒引当金	△183	△185
流動資産合計	4,696,153	4,346,351
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,980,611	5,072,586
土地	3,403,157	3,403,677
その他(純額)	1,299,277	1,201,730
有形固定資産合計	9,683,046	9,677,994
無形固定資産	255,980	254,578
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,144,798	1,091,834
その他	256,766	283,992
貸倒引当金	△9,362	△9,012
投資その他の資産合計	1,392,201	1,366,814
固定資産合計	11,331,227	11,299,388
資産合計	16,027,381	15,645,739
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,289,731	965,018
電子記録債務	1,750,829	2,098,348
短期借入金	1,272,340	1,362,340
未払法人税等	96,024	24,383
賞与引当金	-	55,599
役員賞与引当金	1,030	5,985
その他	852,021	579,609
流動負債合計	5,261,977	5,091,284
固定負債		
長期借入金	1,624,630	1,430,375
その他	822,468	791,134
固定負債合計	2,447,098	2,221,509
負債合計	7,709,076	7,312,794

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年5月15日)	当第3四半期会計期間 (平成27年2月15日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,411,649	2,411,649
資本剰余金	2,466,071	2,466,071
利益剰余金	3,751,941	3,769,948
自己株式	△330,085	△346,733
株主資本合計	8,299,577	8,300,936
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,727	32,008
評価・換算差額等合計	18,727	32,008
純資産合計	8,318,304	8,332,944
負債純資産合計	16,027,381	15,645,739

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年5月16日 至平成26年2月15日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成27年2月15日)
売上高	13,030,387	12,644,135
売上原価	9,449,054	9,067,137
売上総利益	3,581,332	3,576,998
販売費及び一般管理費	3,356,056	3,370,829
営業利益	225,275	206,169
営業外収益		
受取利息	644	538
受取配当金	1,675	1,751
受取事務手数料	35,189	33,363
売電収入	5,347	26,005
その他	9,330	7,237
営業外収益合計	52,186	68,896
営業外費用		
支払利息	19,289	19,384
売電原価	6,456	15,606
その他	163	948
営業外費用合計	25,910	35,938
経常利益	251,552	239,127
特別利益		
収用補償金	9,812	-
預り保証金等解約益	-	53,457
特別利益合計	9,812	53,457
特別損失		
減損損失	-	41,163
支払和解金	-	10,000
特別損失合計	-	51,163
税引前四半期純利益	261,365	241,420
法人税、住民税及び事業税	58,808	86,061
法人税等調整額	53,956	9,335
法人税等合計	112,765	95,396
四半期純利益	148,599	146,024

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. 補足情報

売上の状況

(1) 部門別売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

部 門	当第3四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成27年2月15日)		前第3四半期累計期間 (自平成25年5月16日 至平成26年2月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成26年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
ダイニング用品	1,326,826	10.5	1,380,614	10.6	96.1	1,818,618	10.4
ホームファニシング用品	524,034	4.1	579,327	4.4	90.5	761,422	4.4
デイリー用品	1,884,863	14.9	2,040,329	15.7	92.4	2,648,668	15.2
シーゾナル用品	1,349,751	10.7	1,511,489	11.6	89.3	1,847,730	10.6
園芸・ペット用品	2,737,231	21.6	2,701,879	20.7	101.3	3,823,862	21.9
カルチャー用品	555,794	4.4	572,330	4.4	97.1	773,015	4.4
D I Y用品	2,099,058	16.6	1,987,866	15.3	105.6	2,776,691	15.9
その他用品	1,215,618	9.6	1,265,117	9.7	96.1	1,698,858	9.7
商品売上高計	11,693,179	92.4	12,038,954	92.4	97.1	16,148,868	92.5
完成工事高	615,756	4.9	658,021	5.0	93.6	854,481	4.9
不動産賃貸収入	335,199	2.7	333,411	2.6	100.5	448,428	2.6
売上高合計	12,644,135	100.0	13,030,387	100.0	97.0	17,451,777	100.0

(注) 1. 部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| (1)ダイニング用品     | (台所用品・調理小物)     |
| (2)ホームファニシング用品 | (家具・インテリア用品)    |
| (3)デイリー用品      | (家庭用品・日用雑貨)     |
| (4)シーゾナル用品     | (季節品)           |
| (5)園芸・ペット用品    | (園芸用品・ペット用品等)   |
| (6)カルチャー用品     | (文具用品・おもちゃ等)    |
| (7)D I Y用品     | (日曜大工用品)        |
| (8)その他用品       | (はきもの・カー用品・その他) |
| (9)完成工事高       | (リフォーム関係)       |

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 前事業年度末から部門別区分の方法を一部変更したため、前年同四半期比較にあたっては、前第3四半期累計期間分を変更後の区分に組替えて行っております。

(2) 地区別商品売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

地 区	当第3四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成27年2月15日)		前第3四半期累計期間 (自平成25年5月16日 至平成26年2月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成26年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
山梨県	6,013,174	51.4	5,945,488	49.4	101.1	8,046,423	49.8
神奈川県	3,021,398	25.9	3,315,953	27.5	91.1	4,361,335	27.0
東京都	2,658,606	22.7	2,777,512	23.1	95.7	3,741,109	23.2
商品売上高合計	11,693,179	100.0	12,038,954	100.0	97.1	16,148,868	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。